

第3期四谷地区協議会会議録

分科会名	第2分科会	開催回	第4回
開催日	平成22年9月14日(火) 18:00～20:00		
出席者	区民	委員7名 若葉講座会場となる マンション理事長1名	職員 出張所2名 社会福祉協議会職員1名
主なテーマ	1 健康体操について		
	2 子育て応援事業について		
	3 その他 地域関連情報		
会議内容 主な意見	<p>1 健康体操について</p> <p>若葉地区お試し講座について (報告) 住人の方5名に参加していただき開催した。 終了後意見交換を行い開催継続希望の声をいただいた。 (意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと激しい運動かと思ったが緩やかな運動でよかった。 ・次回から地域の方を含めて講座を開催していきたい ・講座は口コミで増やしていくことが大切ではないか ・参加した方がお友達を誘ってくださりながら増えていければ理想的。 ・体操を通じ軽いコミュニケーションができることが、地域では大切。 ・当初は高齢者クラブ、町会を通じ周知しながら参加者の様子を確認したい。 ・マンション会議室の使用料は9月29日に変更が決定される。 <p>現状 3時間500円→変更後 1時間500円 が検討事項</p> <p>決定事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若葉一丁目、二丁目、三丁目の方にお声がけしながら開催し、コミュニケーションづくりを活発化させていく。 ○会場使用料金は年度内は交流会への委託金内から支払い、参加者負担は無料で開催できるが、来年度以降参加料金の徴収が検討事項となる。 ○10月、11月、12月は隔週第2第4水曜日に開催決定 <p>他の体操教室の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ○四谷ひろば 夏場の2部制講座では1部は25名程度と多いが、2部は10人程度で少ない暑さのせいで早い時間の講座に参加者が偏った。 ○四谷中学、花園小学校 人数が安定してきた(20名前後) 四谷中学：コミュニティルームが完成した。 花園小学校：広い部屋(視聴覚室)に会場を移した。 		

会議内容
主な意見

2 子育て応援事業について

・参加人数報告

来場者	第1回	第2回
全参加人数	139名	295名
内子ども人数	75名	130名

(反省点等意見交換)

- ・お昼休みが講堂でよかった。ゆっくり休めた。
- ・育成会挨拶イベントのコンサートが楽しくてよかった。
- ・中学生のあいさつ運動ゲームに子どもたちが楽しんでた。
- ・午後から来た人も遊べたのではないかな。
- ・受付開始後10分でトン汁100食の整理券配布が終わってしまった。
来年は具を増やしトン汁300食を用意したい。
コンロは多世代サロンと大人のサロンを使用すれば可能。
- ・昨年より多くの団体が結集できてよかった。
- ・スタッフは50名以上参加があり、育成会と合同したため中高生が参加してくれた。
- ・怪我人の報告はなし
- ・滑りやすい箇所があったので妊娠中の方など、気をつけてもらいたい。

(決定事項)

- ・来年度も協議会の支援としてトン汁の提供を行なう。(事務局は受付)
- ・300食を提供できるよう計画する。

(支出金額報告)

11,830円 トン汁材料費(野菜、肉等)

3 その他 地域関連情報

①コミュニティスポーツ大会情報

10月17日(日) スタッフは8時四谷中学校門前に集合
種目:午前輪投げ 全日ビーチボールバレー 午後ユニカール

②「四谷スポーツ文化フェスタ」について

11月3日 12:00から4:00 会場:四谷ひろば
地域の方が年齢を問わず参加できるイベントとする。

- ・廊下で体力測定を行なう。→協議会委員にもお手伝いの支援を願う。
開会式にいきいき体操の発表を検討中

(協議会協力決定事項)

- ・10月はじめポスターができるので(昨年度半年に1回の体力測定を希望する声があったので)高齢者向け体操教室の参加者に体力測定の参加を呼びかける。
- ・次回の体力測定は年度末(3月)各会場にて実施する予定。

③役員会報告（別紙役員会会議録を参照）

- ・自治基本条例説明会 10月19日（火）予定
- ・避難所運営協議会と連携した防災マップ・ピーポ110マップのインターネット公開について

意見：区のタブロイド版広報誌に見守り隊、高齢者体操を応募してはいかがか

他 高齢者問題等、コミュニティについての意見交換

- ・100歳以上の身元不明者が新宿区は0名でよかった。
- ・年々、高齢者世帯が多くなり孤独死問題など深刻。
- ・引きこもった人が外に出てきてもらうことが難しい。
- ・年をとると内にこもってしまうが、なんらかの形で表に出る（機会）きっかけ作りを行ないたい。
- ・昔は、地域に子どもたちに小言を言いながら注意するおじいさん・おばあさんが多かった。ご近所では醤油の貸し借りもでき、生活もオープンだった。確かに、世の中は変わってきて個人情報を守ることも大切だが、もう少しオープンにできる世の中にしたい。
- ・昔はお寺さんとの関係（檀家）で地域が見えてくることもあった。今は家の中を見られるのが嫌なようだ。子どもも同じ。
- ・20年くらい前からそのような感じが出てきた。自分だけの世界に閉じこもる近所の人に見得があるのか・・・
- ・（会社員としての）現役時代は地域のことがわからなかったが、退職して少しずつ地域に目を向けている。そうしたところ、気付くことが多い。
- ・生活水準からお付き合いそのものが変わってきたように思えるがもっと信頼できる人間関係を築き、心のゆとりを持ちたいと願う。
- ・社会の第一線で活躍していた定年退職後の男性は地域活動がなかなかできないようである。
- ・子どもイベントお父さんも昨年以上に来てくれた。若い頃から地域と関わると違ってくるのではないか。
- ・今後もそのような視点で地域のコミュニケーションを活性化できる提案をしていきたい。

※連絡事項

10月5日の体操実行委員会は中止

（協議事項としていた「若葉地区体操教室の開催」が決定されたため）

次回日程
会議内容

●第2分科会

10月15日（金）14:00～ 四谷特別出張所 会議室

